

こう きちゅうかん こう さ はじ
後期中間考査が12/3 から始まります。

さいど い か かくにん し けん のぞ
再度、以下を確認し試験に臨んでください。



てい き こう さ こころえ 定期考査心得

- 1 考査時、入校許可証は机の上に置き、監督者が確認できるようにする。(入校許可証の無い者は受験できない。)
- 2 遅刻の場合は直接考査室へ行き、考査終了後遅刻の手続きをとること。
(15分以上の遅刻は欠課扱いとして、考査得点の8割を得点とする。)
- 3 欠席する場合は、必ず学校に連絡すること。無断欠席、正当な理由がない欠席は0点扱いとする。
(公欠・忌引等の再考査は、結果の10割を得点とする。病欠(テスト前に連絡があり、学校が認めた場合)の再考査は、結果の8割を得点とする。)
- 4 正当な理由があり欠席した場合は、「再考査受験願」を提出し、再考査を受験することができる。
日程については、後日連絡する。(基本的に次の登校日に実施するので、予定しておくこと)
- 5 監督者の指示により、教科書などの荷物をロッカーもしくは教室の前後に置くこと。
(机の中や脇に、荷物を置いてはいけない。)
- 6 机間を十分空けて着席すること。(監督に指示を仰ぐか、座席表を確認すること。)
- 7 試験中、机の上には筆記用具(及び入校許可証)以外は置かない。
- 8 途中退出は、原則として認めない。
- 9 万一、体調が悪く受験ができない場合は、担任とよく相談すること。(緊急時を除く)原則として別室受験はない。



裏面に続く

自分が今年頑張るものを選びましょう。

霞城8C ① 自己肯定力 ② 傾聴力 ③ 読解力 ④ 思考力 ⑤ 表現力 ⑥ 行動力 ⑦ 自己管理能力 ⑧ 自立力

生徒の皆さんへ 教務旬報は 保護者の方にお見せして 一緒に 学校のお話をしてください

10 スマートフォン等は、電源を切り(アラーム・着信音等も鳴らないようにする)かばんの中に入れておくこと。

試験中、机の上に置いたり、ポケット等に入れたりしたままにしてはならない。

11 不正行為又はそれに類する行為があった者は0点とする。それ以降の考査は受査できない。

(カンニング、私語、態度不良(監督者の指示に従わない)等)

12 問題用紙も回収するため、解答用紙、問題用紙双方に記名すること。

13 終了と同時に筆記用具を置き、番号順に速やかに後ろから解答用紙、問題用紙を回収・提出する。

職員室入室のマナー等について確認します

職員室・準備室は、教職員の仕事の場です。生徒の皆さんは、入口で所属や名前を名乗り、用件を簡単に述べてから

きちんとした態度で入室しましょう。事務室に用事があるときも同じです。

例1「失礼します。〇部△年次の〇〇です。◇◇先生に用事があり、参りました。」

例2「失礼します。〇部△年次の〇〇です。通学証明書の手続きに参りました。お願いします。」

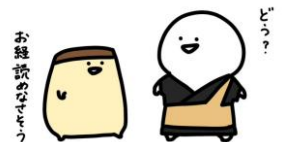
例3(入室後、先生がお仕事やお食事中だった場合)「お仕事お疲れです。」「お食事失礼します。」

「今、よろしいでしょうか。」「先生のお忙しくないときにまた伺いたいのですが、いつがよろしいでしょうか。」

きれいな言葉遣いや、美しい身のこなしは、財産です。その場に合った言葉遣いや、振る舞いを考えてみましょう。

12月です!師走の語源は知っていますか?

「師走」とは、陰暦の12月を指す言葉で、年末の慌ただしい時期のことです。



「師走」の語源には諸説ありますが、「僧侶が忙しく走り回る説」これは最も有名な説です。年末になると、普段は落ち着いて

るお坊さん(師)も、檀家を走り回るほど忙しくなることから、「師が走る」で「師走」になったという説です。また、教師や師匠と

解釈する説もあります。年末年始の準備で学校や習字の先生などが忙しく動き回る様子を表しているとも言われています。

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト(スマホで閲覧可能)も対応しています。バックナンバーなどもご覧いただけます。

アクセスは以下のアドレスまたはQRコードへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。

